

行田市立桜ヶ丘小学校

戦争体験を聞く



第6学年

特色

- 学校応援団の方（2名）から実際に体験した太平洋戦争中の様子や戦後の状況をお聞きし、戦争の実情や悲惨さを知ることができる。
- 貴重な体験談を聞くことで、教科書には書かれていない「生」の歴史を学ぶことができる。

児童の感想

- 戦時中や戦後すぐの日本は、食べるものがなくてすごく大変だったことがわかった。食べ物を大事にしなければいけないと感じた。
- 毎日のように空襲が起こる恐怖の中で生活しなければならず、わたしだったらそのような状況にたえきれなくなると思う。

成果

- 学校応援団が講師となることで、児童は真剣に話を聞くことができる。また、この取組は、地域の教育力を生かしたものとなっている。
- 実体験を伴った話を聞くことで、日本で戦争があったことを理解するとともに、改めて平和の大切さを実感できる取組である。